

世界史探究

(60分)

第1問 中近世のイスラーム世界の歴史に関する次の文A～Dを読んで、問1～25に答えよ。

解答番号は 1 ～ 25。 (配点 50点)

A メッカのムハンマドは610年頃に唯一神アッラーの啓示を受けて、自らを預言者とする(a)イスラーム教を創始した。しかしメッカの有力者たちからの迫害にあい、622年に 1 へ聖遷した。信者を増やしたムハンマドは630年にメッカを征服し、イスラーム教徒共同体のウンマは大きな勢力を築いた。

ムハンマドの死後にウンマの指導者として4人のカリフが続いた。この時代にエジプト、(b)シリア、およびイラン高原がウンマの手に落ちた。第4代カリフの 2 が暗殺されると、シリア総督のムアーウィヤが661年に(c)ウマイヤ朝を開き、カリフの世襲制を打ち出した。ウマイヤ朝は征服活動を継続し、732年にはフランク王国と 3 の戦いを交えた。しかし、次第にウマイヤ朝の統治方法への不満が高まって750年にウマイヤ朝は滅亡し、アッバース朝が開かれた。アッバース朝は第2代カリフのマンスールが新都バグダードを建設し、イスラーム法(4)に基づく統治を行って(d)「イスラーム帝国」と称された。

問1 空欄 1 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問2 空欄 2 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- | | |
|-----------|---------|
| ① アブー＝バクル | ② アリー |
| ③ ウマル | ④ ウスマーン |

問3 空欄 3 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問4 空欄 4 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| ① ヒジュラ | ② コーラン | ③ ハディース | ④ シャリーア |
|--------|--------|---------|---------|

問5 下線部(a)に関する説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。

5

- ① メッカのパンテオンを聖堂とする。
- ② 六信五行として断食を禁止した。
- ③ ユダヤ教徒を「啓典の民」とみなす。
- ④ ムハンマドの誕生年をイスラーム暦の紀元元年とする。

問6 下線部 (b) について説明した以下の文中の空欄 6 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

イスラーム軍は642年にニハーヴァンドの戦いで 6 朝の軍を破り、イラン高原へと進出した。

問7 下線部 (c) に関する説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 7

- ① ウマイヤ家を支持するシーア派が誕生した。
- ② ダマスカスにウマイヤ＝モスクを建立した。
- ③ イベリア半島の東ゴート王国を滅ぼした。
- ④ タラス河畔の戦いで勝利した。

問8 下線部 (d) に関する説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 8

- ① アラブ人ムスリムにハラージュを課した。
- ② 非アラブ人ムスリムのハラージュを免除した。
- ③ 非ムスリムのジズヤを免除した。
- ④ アラブ人ムスリムにジズヤを課した。

B アッバース朝は_(e)ハールーン＝アッラシードの下で最盛期を迎えるが、9世紀後半には地方の自立が始まり、868年にエジプトの 9，中央アジアで875年にサーマーン朝が成立した。サーマーン朝が供給するマムルークと呼ばれるトルコ系奴隷が軍事力の中核として発言権を強めていった。969年にカリフを称するファティマ朝がエジプトを征服し、929年に後ウマイヤ朝がカリフを称しており、イスラーム世界の分裂は決定的となった。

946年に_(f)ブワイフ朝がバグダードに入城し、 10 に任じられて軍事・行政権力を握ると、アッバース朝の支配は名目上のものとなった。1038年に成立したトルコ系のセルジューク朝が1055年にブワイフ朝を破ってバグダードに入城すると、アッバース朝カリフからスルタンの称号を得て世俗の支配権を行使した。セルジューク朝の拡大はヨーロッパからの十字軍を招くが、内紛などからセルジューク朝は衰退へと向かった。1258年に 11 の西アジア遠征によってバグダードが陥落し、アッバース朝は名実ともに消滅した。

問9 空欄 9 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- ① ムワッヒド朝
- ② トゥールーン朝
- ③ ナスル朝
- ④ ロディー朝

問10 空欄 10 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問11 空欄 **11** に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- ① モンケ ② バトゥ ③ フレグ ④ オゴデイ

問12 下線部（e）に関し、ハールーン＝アッラシードが主人公の一人として登場する、アラビア語で書かれた代表的な説話集の名を、カタカナで解答欄に記せ。 **12**

問13 下線部（f）に関し、この王朝で初めて採用されたイクター制についての説明を、30字以内で解答欄に記せ。 **13**

C 8世紀頃からムスリム商人が^(g)東南アジアや中国へと進出した。13世紀にはユーラシア大陸に大モンゴル国が成立し、海陸の交易が活発化した。また、イスラーム神秘主義者の **14** の活動も加わって東南アジアへイスラーム教が伝播し、15世紀中頃には交易の中心地であったマラッカ王国がイスラーム化した。

北アフリカでは先住民のベルベル人がイスラーム化し、11世紀半ばにムラービト朝を建てた。東アフリカは古くからアラビア半島などとの交易が行われており、アラビア語などの影響を受けた **15** 語が共通語として用いられた。11世紀後半にガーナ王国が衰退すると、西アフリカでもさらにイスラーム化が進み、13世紀にはマリ王国が成立した。^(h)ニジェール川流域のトンブクトゥはイスラーム文化の中心地として発展した。

インドにはガズナ朝やゴール朝が侵入を繰り返したが、1206年に **16** がデリーを都に奴隷王朝を開くと、1526年までにデリー＝スルタン朝と称される5つの王朝が相次いで成立した。そのなかのトゥグルク朝にはモロッコ出身の旅行家⁽ⁱ⁾イブン＝バットゥータが訪れている。

問14 空欄 **14** に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- ① スーフィー ② ウラマー ③ カーディー ④ イマーム

問15 空欄 **15** に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問16 空欄 **16** に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問17 下線部（g）に関する説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 **17**

- ① マラッカは明の張騫による南海諸国遠征の拠点となった。
② イスラーム教のボロブドゥールがジャワ島に建立された。
③ 広州にはムスリム商人が唐代に來航し、市舶司が置かれた。
④ イスラーム教のシャイレンドラ朝がスマトラ島に成立した。

問18 下線部（h）に関する説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 18

- ① クシュ王国がニジェール川流域のメロエに遷都した。
- ② 岩塩と金を交換するサハラ交易が行われた。
- ③ 巨大な石造の大ジンバブエ遺跡が残された。
- ④ ソンガイ王国がキルワやマリンディを支配した。

問19 下線部（i）に関し、イブン＝バットゥータの見聞を口述筆記した記録の名を、解答欄に記せ。

19

D 1300年頃に西アナトリアに成立した_(j)オスマン帝国はバルカン半島に進出して勢力を広げた。1402年の 20 の戦いでティムール軍に敗れたが、短期間で勢力を回復すると、1453年にコンスタンティノープルを攻略した。セリム1世は1514年に十二イマーム派のサファヴィー朝をチャルディランの戦いで破る一方、1517年にマムルーク朝を滅ぼして二聖都の保護権を獲得し、次代の 21 は地中海の制海権を得て、1529年には第1次ウィーン包囲を行い、ヨーロッパ諸国の国際関係に大きな影響を与えた。

1514年にオスマン帝国に敗れたサファヴィー朝だったが、16世紀後半に即位した_(k)アッバース1世はシャー直属の軍団を編制し、一時的にイラクやホルムズ島を奪還するなど、サファヴィー朝の最盛期を現出させた。

1526年にインドではムガル帝国が成立した。第3代皇帝の 22 はマンサブダール制の導入などによって中央集権化を図る一方、ヒンドゥー教徒に対する融和策を採った。ヒンドゥー教のバクティ信仰とイスラーム神秘主義が融合した_(l)シク教も誕生した。しかし、17世紀後半のアウラングゼーブの治世以降にムガル帝国の支配は衰退へと向かった。

問20 空欄 20 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- ① ニコポリス
- ② アンカラ
- ③ バーニーパット
- ④ モハーチ

問21 空欄 21 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問22 空欄 22 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問23 下線部（j）に関する説明として誤っているものを、次の①～④から一つ選べ。

23

- ① 非ムスリムの共同体ミッレトに対して納税を条件に自治を認めた。
- ② キリスト教徒から人材を登用して「スルタンの奴隷」とした。
- ③ レバントの海戦でスペイン・ヴェネツィアなどの艦隊に勝利した。
- ④ ヨーロッパ諸国に通商上の特権であるカピチュレーションを認めた。

問24 下線部（k）に関し、1598年にアッバース1世が都とした、イラン中部の都市の名を、解答欄に記せ。

24

問25 下線部（l）を創始した人物の名を、解答欄に記せ。

25

第2問 古代ローマの勢力拡大について述べた次の文を読んで、問1～10に答えよ。解答番号は

26 ～ 35。

（配点 20点）

伝説では前8世紀に建てられた都市国家がローマである。先住民の 26 の王によって支配されていたが、前6世紀末に王を追放して共和政となった。貴族と平民との対立が生じるようになると、前5世紀には平民会が設置され、慣習法を成文化した 27 が制定された。前3世紀前半には_(a)貴族と平民の法的権利の平等が達成された。同時にイタリア半島は、前272年にイタリア半島南部のギリシア人植民市タレントゥムの征服によってローマの支配下に置かれた。

前264年にローマはフェニキア人の植民市である 28 と衝突し、3回にわたるポエニ戦争を戦った。勝利したローマは西地中海の覇権を握り、前2世紀半ばまでにマケドニアやギリシアも支配下に置いた。他方で、軍勢力となった中小農民の長期出征による農地荒廃や属州からの安価な穀物流入は市民の間に貧富の差の拡大をもたらした。ローマは_(b)「内乱の1世紀」と呼ばれる混乱期に突入した。

ローマは三頭政治期にシリアやガリアを征服した。さらに 29 がエジプトを征服し、前27年に元首政と呼ばれる帝政を開始した。43年に大ブリテン島が併合され、_(c)五賢帝時代にダキア征服やメソポタミア遠征でローマの領土は最大となった。しかし3世紀に入ると軍人皇帝の時代が始まり、ゲルマン人の侵入などに悩まされるようになった。284年に即位した 30 帝は四帝分治制を導入し、31 帝は313年のミラノ勅令で_(d)キリスト教の公認による帝国の統一維持を図った。しかし、属州の反乱やゲルマン人の大移動による混乱などから帝国の維持は難しく、395年にローマ帝国は東西に分裂した。

問1 空欄 26 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- ① ケルト人 ② デーン人 ③ フン人 ④ エトルリア人

問2 空欄 27 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問3 空欄 28 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問4 空欄 29 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- ① カエサル ② オクタウィアヌス
③ アントニウス ④ ポンペイウス

問5 空欄 30 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問6 空欄 31 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問7 下線部（a）に関し、前287年に平民会決議が元老院の承諾を得ずに国法となることを規定した法の名を、解答欄に記せ。 32

問8 下線部（b）に関し、「内乱の1世紀」のローマ社会についての説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 33

- ① 領土内の全ての自由人にローマ市民権が与えられた。
② 小作人であるコロヌスを使役した生産体制が広まった。
③ 平民派のスラと閥族派のマリウスが勢力争いを行った。
④ 剣闘士のスパルタクスが反乱を起こした。

問9 下線部（c）に関し、マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝が著したストア派の哲学書の名を、解答欄に記せ。 34

問10 下線部（d）に関し、古代ローマ時代のキリスト教についての説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 35

- ① 創始者のイエスは神の絶対愛と選民思想を説いた。
② ニケーア公会議でアタナシウス派が正統教義とされた。
③ 聖典の『新約聖書』がアラム語のコイネーで記された。
④ 地下墓所であるコロッセウムを礼拝所として利用した。

第3問 近現代の中国の外交関係について述べた次の文を読んで、問1～10に答えよ。解答番号は 36 ～ 45 。（配点 30点）

1842年に清がアヘン戦争に敗れて欧米の進出が始まると、1858年に^(a)第2次アヘン戦争に乗じてロシアも 36 条約を締結して、黒竜江以北を獲得した。さらに戦争の調停の代償として1860年に沿海州をロシア領とした。清は1884～85年の清仏戦争、1894～95年の日清戦争に敗北し、さらに列強8カ国連合軍との 37 戦争に敗北して1901年の北京議定書で北京近郊への外国軍隊の駐屯を認めた。

1911年10月からの辛亥革命で中華民国が成立するが、周辺部でも独立運動が生じ、1911年に外モンゴルが独立を宣言、1913年にはチベットが 38 のもとで独立を宣言した。1927年から日本による3度の 39 を招いたが、北伐を完遂した中華民国は1928～30年にかけて関税自主権を回復した。他方で、1928年からの第1次五カ年計画によるソ連経済の成長と1929年のトルキスタン＝シベリア鉄道の開通は新疆の対ロシア経済依存を深めた。^(b)毛沢東の弟である毛沢民は新疆省財務庁長であった1938年に新疆のソ連への大幅な依存を報告している。

1930年代の日本軍部による侵略は日中関係を悪化させ、中華民国は1937年7月の 40 事件をきっかけに日本との全面戦争に突入した。日本の敗戦後の国共内戦を経て1949年10月に中華人民共和国が成立すると、1950年に中ソ友好同盟相互援助条約を締結して中国は東側陣営に参加した。しかし1956年のソ連共産党第20回大会を契機に中ソ関係は悪化した。1969年3月にはウスリー川流域で中ソの武力衝突が生じた。国際孤立を深めた中国はアメリカ合衆国との関係改善に乗り出し、1972年2月の 41 大統領の訪中を契機に米中関係は正常化した。

1980年代には中国は^(c)改革開放政策を推進する一方、ソ連との関係を改善した。2001年6月に中国は上海協力機構を設立して、ロシアや中央アジア諸国とのつながりを強化した。2012年11月に中国共産党総書記に就任した習近平が2013年に経済圏構想の 42 を打ち出し、ソ連時代に築かれた中央アジアと新疆との間のインフラ整備に乗りだした。

問1 空欄 36 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問2 空欄 37 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問3 空欄 38 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① ムスタファ＝ケマル | ② ラーマ5世 |
| ③ レザー＝ハーン | ④ デライ＝ラマ13世 |

問4 空欄 39 に入る最も適当な語を、次の①～④から一つ選べ。

- | | | | |
|--------|----------|--------|--------|
| ① 満洲事変 | ② シベリア出兵 | ③ 山東出兵 | ④ 台湾出兵 |
|--------|----------|--------|--------|

問5 空欄 40 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問6 空欄 41 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問7 空欄 42 に入る最も適当な語を、解答欄に記せ。

問8 下線部（a）に関し、第2次アヘン戦争の結果の説明として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 43

- ① 清が関税自主権を喪失した。
- ② 開港場での外国人の工場設置を認めた。
- ③ 上海などの5港の開港が決定された。
- ④ キリスト教布教の自由が認められた。

問9 下線部（b）の毛沢東の説明として誤っているものを、次の①～④から一つ選べ。 44

- ① 中華ソヴィエト共和国臨時政府で主席に就任した。
- ② 瑞金から延安への長征の途上で党内指導権を確立した。
- ③ 実権奪取のためにプロレタリア文化大革命を発動した。
- ④ 民主化の要求を武力で弾圧する天安門事件を起こした。

問10 下線部（c）に関し、「大躍進」の際に農村で編成されたが、1982年の憲法に基づいて1985年までに廃止された中華人民共和国の組織の名を、解答欄に記せ。 45

（世界史探究問題 終わり）